



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
総務企画部 総務班

〒753-0072 山口市大手町9番6号

TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792

Email: ygshakyo@orange.ocn.ne.jp

URL: http://www.yamaguchikensyakyo.jp

令和3年9月1日発行

県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



※撮影時のみマスクを外しております。

「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください！



トピックス

- 令和3年度「介護助手」普及推進セミナー開催について.....2
- 令和3年度介護助手説明会のご案内.....3
- 第71回山口県総合社会福祉大会の開催中止のお知らせ／インターンシップ、職場見学実施について.....4
- 被災地支援・災害ボランティア情報について.....5
- 全社協出版図書のご案内.....6
- 寄附・寄贈.....7



山口県社協からのお知らせ

～令和3年度「介護助手」普及推進セミナーを開催しました～

山口県福祉人材センターでは、山口県から委託を受け、新たな介護人材確保に向けた取り組みとして、県内の福祉・介護事業所において「介護助手」の導入を推進しています。

「介護助手」とは、福祉・介護事業所などで、部屋の掃除やシーツ交換、下膳、利用者のお話相手など、福祉・介護の補助業務を行っていただく方方で、年齢層としては、主に地域の元気な高齢者の方方を対象としています。

県内の「介護助手」導入を推進する取組の一つとして、令和3年8月6日（金）にオンライン形式で、「介護助手」の導入を検討している福祉・介護事業所等を対象に、セミナーを開催しました。

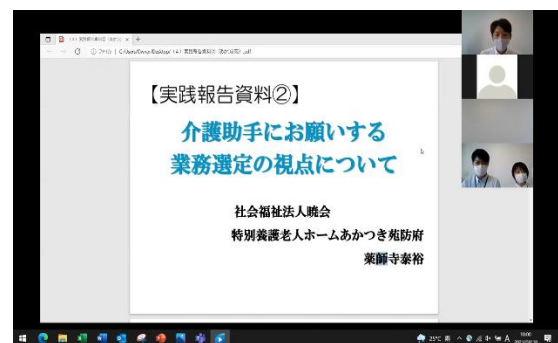
セミナーでは、実際に「介護助手」を導入している2事業所からの実践報告を中心とし、「介護助手」の導入に伴う、介護現場の負担軽減につながったケースや、介護助手にお願いする業務選定の視点についてご報告をいただきました。

参加者からは、『介護助手を導入することで、介護職員の負担軽減につながっていることを知ることができた』『介護助手の仕事内容の決め方等を知り、参考になった』等のご感想をいただきました。

今回のセミナーは、福祉・介護事業所を対象としたものでしたが、今後は、地域の高齢者の方方を対象に、「介護助手」の働き方について知っていただくための地域住民向けの説明会を10月～11月の間に開催する予定としております。

今後も、山口県福祉人材センターでは、「介護助手」の導入の推進に努めて参りますので、本事業へのご理解とご協力をお願いいたします。

【セミナーの様子】



◆問合せ：福祉人材部（山口県福祉人材センター）

TEL：083-902-2355

Mail：jinzai@yg-you-i-net.or.jp



元気な高齢者・地域の皆さん

「介護助手」として、住み慣れた地域の福祉・介護を支えてみませんか？

山口県委託事業

山口県福祉人材センターでは、元気な高齢者や地域の皆さんを対象に、福祉・介護の補助的業務を担う「介護助手」という働き方について知っていただくため、福祉施設・事業所と一緒に地域住民向けの説明会を開催します。

○介護助手とは

福祉・介護事業所などで、部屋の掃除やシーツ交換、下膳、利用者のお話し相手など、福祉・介護の補助的業務を行っていただく方です。

○対象者

- ・福祉、介護事業所で働きたい元気な高齢者
- ・福祉、介護の資格や仕事の経験はないけれど、関心があって働いてみたい方
- ・短時間勤務を希望する方や週数日からの働き方を希望する方

(例) 1日3時間×週3日間等

開催日	時間	会場	事業所名
10月 6日 (水)	10時～ 11時30分	光市地域づくり支援センター 2階 視聴覚室 (光市)	(福) 慈光会 養護老人ホーム周防長養園
	13時30分～ 15時		(福) 光仁会 特別養護老人ホームひいらぎ
10月 8日 (金)	10時～ 11時30分	神原苑在宅介護支援センター内 (宇部市)	(福) 神原苑 特別養護老人ホーム神原苑 外
10月12日 (火)	10時～ 11時30分	パルトピア山口 2階 第一会議室 (山口市)	(福) 山口県済生会 済生会山口地域ケアセンター
10月13日 (水)	13時30分～ 15時	住宅型有料老人ホーム マ・メゾン 研修室 (柳井市)	(福) 恒和会 ケアセンターゆうわ 外
11月2日 (火)	10時～ 11時30分	特別養護老人ホーム フェニックス内 (下関市)	(福) 暁会 特別養護老人ホーム フェニックス
11月4日 (木)	10時～ 11時30分	平川地域交流センター講堂 (山口市)	(医) 和同会 老人保健施設 山口幸楽苑
11月8日 (月)	13時30分～ 15時	長門市物産観光センター 2階 第1・2会議室 (長門市)	(医) 成蹊会 介護老人保健施設 サンライズ21

※新型コロナウイルス感染予防の観点から中止となる場合がございます。

※当日はマスク着用・検温等のご協力をお願い致します。

事前申し込み不要！当日、お気軽にお越しください。

※定員以上の来場者があった場合、新型コロナウイルス感染予防の観点から入場をお断りすることがあります。(入場ができなかった方には、資料配布の対応とさせていただきます)

◆問合せ：福祉人材部 (山口県福祉人材センター)

TEL : 083-902-2355 FAX : 083-902-5877

ホームページ (介護助手) <http://yamaguchi-fjc.jp/assistant/>





第71回山口県総合社会福祉大会 開催の中止について

例年開催しています県内の社会福祉関係者が一堂に会し、多年にわたり社会福祉の向上に尽力された方々を表彰している本大会については、大会運営委員会で慎重に審議した結果、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、大会の開催を中止することになりました。

なお、大会要覧及び被表彰者名簿は別途作成の上、配布予定としております。

○当初の予定

日 時	令和3年10月27日（水）12時20分から16時
場 所	KDDI 維新ホール（山口市小郡令和1丁目1番1号）
主 催	山口県、山口県社会福祉協議会、 山口市、山口市社会福祉協議会他 計24団体
参加者	約1,000人（予定）
内 容	オープニングイベント、各種表彰、特別講演 等



インターンシップ、職場見学の受入れを行いました

本会では、県社協の理解促進と人材確保を目的として、インターンシップや職場見学を実施しています。

今年度は、7月5日（月）から7日（水）までの期間で、広島国際大学医療福祉学部4年の2名のインターンシップを、また、8月4日（水）に久留米大学文学部 社会福祉学科の1名の職場見学を実施しました。

広島国際大学の学生は、大学の先生からの御紹介で、久留米大学の学生は、本会の福祉人材部（山口県福祉人材センター）が実施した福祉のしごと・保育のしごと就職フェア（オンライン開催）への参加がきっかけでした。

受入時には、各部職員から重点事業の紹介をはじめ、関係機関・団体、専門職、地域の担い手との連携・協働により地域福祉の推進をどのように図っているのか、説明を行いました。

学生からは、「県内外の情報を提供したり、調整したりする役割があり、県全体を見つめる視点を学ぶことができました」「県内の現状やニーズ調査、現場の声を取り入れ、県内を広く理解できる点は、県社協ならではと感じました」「福祉の輪づくり運動推進県域活動計画では、様々な団体が参加して地域福祉の推進における各団体の役割を話し合われていることを学びました」などの感想がありました。

本会では、今後も積極的にインターンシップ、職場見学を実施してまいりますので、ご希望がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

◆問合せ先

総務企画部 総務班 TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792





被災地支援・災害ボランティア情報について

梅雨前線の影響により、7月1日から全国的に広い範囲で大雨となり被害が発生しました。また、8月11日からの前線の停滞による大雨で、九州をはじめとした西日本で被害が発生しました。

本県においても、河川の氾濫や土砂災害等の危険が差し迫ったことから、避難所等に避難をされた住民の方も多く、また、床下浸水をした住宅や道路の路肩崩落等により通行止めになるなどの被害が発生しました。

本県においては、災害ボランティアセンターを立ち上げて活動を行うということはありませんが、隣県である島根県、広島県、福岡県では、地元の社会福祉協議会が中心となって災害ボランティアセンターを立ち上げ、活動を行っています。

発災から約2ヶ月近く経過した今も避難生活を送られている方もいらっしゃり、必死に復興に向けた支援が続いています。

全社協のホームページ「被災地支援・ボランティア情報（URLは下記掲載）」では、地元を中心とした災害ボランティアセンターの活動状況等が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

本会も引き続き、支援・協力等を行っていくこととしております。

○ 「全社協被災地支援・災害ボランティア情報

URL：<https://www.saigaivc.com/>

◆問合せ先

総務企画部 総務班 TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792

【 9月は防災月間です 】

社会全体の防災力を向上させ、災害による被害を軽減するためには、個人や家庭、地域、企業、関係団体等社会の様々な主体が連携し、総力を挙げて災害被害を軽減する国民運動の展開を図る必要があります。

そこで、毎年9月1日を「防災の日」とし、この日を含む1週間を「防災週間」として、防災意識を高めるための行事等を実施しています。

（内閣府 「防災情報のページ」 参考）



全社協出版図書のご案内

被災地に寄り添う災害ボランティアセンター運営

A5判 90頁 880円(税込)

2021年5月 山下弘彦 著

災害ボランティア活動ブックレット編集委員会 編

全国社会福祉協議会 発行



災害が多発する現在、被災地において災害ボランティアセンター（災害VC）が設置・運営されることは広く認識されています。

しかし、災害VCは、ひとつとして同じスタイルはなく、被災状況や地域の実情に応じた取組が求められます。

本書はこれまで数多くの被災地に設置された災害VCの実践の積み重ねから得られた知見をもとに、災害VCの意義、運営にあたっての心構えや理解すべき基本的な知識、留意点など、災害VC運営にあたって抑えるべきポイントをコンパクトにまとめた一冊です。



第14巻 医学概論／保健医療と福祉

B5判 408頁 3,190円(税込)

2021年1月 山下弘彦 著

『社会福祉学習双書』編集委員会 編

全国社会福祉協議会 発行

基本的な医学的知識やICF、保健医療にかかる政策を一体的に学習でき、各種疾病や障害を詳細に説明しています。

実践現場でも活用できる1冊です。

◆購入申込先

総務企画部 総務班

TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792

※図書代のほかに別途送料を申し受けます。



寄附・寄贈

表紙の写真

住友生命保険相互会社 山口支社 様 令和3年度寄附金の贈呈式が行われました

住友生命保険相互会社 山口支社様 50,000円



住友生命保険相互会社 山口支社では、県内の観光名所・風物などを取り入れた「山口365景カレンダー」の配布活動を実施されています。

配布先でカレンダーをご掲示いただくと、1枚につき1円をチャリティー基金として積み立てられています。

この度、チャリティー基金を県内の福祉活動の推進のために寄附いただきました。



日時：令和3年8月5日（木）
午後1時30分から午後2時まで

会場：山口県社会福祉会館 3階 Web 等会議室



出席者

- (1) 贈呈者 住友生命保険相互会社 山口支社
山口支社長 佐藤 幹治 氏
マーケット開発部長 中川 宏彰 氏
- (2) 受贈者 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
会長 隅 喜彦
専務理事 小野 嘉孝

次第

- (1) 住友生命相互会社 山口支社長 あいさつ
- (2) 出席者紹介
- (3) 寄附金贈呈
- (4) 山口県社会福祉協議会 会長 お礼の言葉



ありがとうございました

◆問合せ先

総務企画部 総務班

TEL：083-924-2777

FAX：083-924-2792





社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険)

1 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額			
	基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)	
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

見舞費用付補償(B型)

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
 定員1名あたり
 入所: 1,300円
 通所: 1,390円

- 2 個人情報漏えい対応補償 3 施設の什器・備品損害補償

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション3 ● 看護師の賠償責任補償
- オプション4 ● クレーム対応サポート補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- 1 入所型施設利用者の傷害事故補償
- 2 通所型施設利用者の傷害事故補償
- 3 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償
 施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-1、2の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償



プラン3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- 1 施設職員の労災上乗せ補償
● オプション: 使用者賠償責任補償
- 2 施設職員の傷害事故補償
- 3 施設職員の感染症罹患事故補償
(新型コロナウイルス感染症も補償の対象となります。)
- 4 雇用慣行賠償補償



プラン4 社会福祉法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

保険期間1年

▶保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)